



ゆずりはの森から

第161号
2016年9月8日発行



NPO法人
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

第一回 ゆずりは学園祭 (8月20日)

海と森と仲間たちのゆずりは学園に 外からの風が入るとき



40名のよさこい踊り

カレライス、フランクフルト、かき氷、フリーマーケットなどの屋台の準備もでき、最初の流しそつめんに、子ども達、生徒たちが並びます。焼きそばも出来上がりです。一時過ぎにデンソー社員の40名が集まり始め、軽快な音楽の「よさこい踊り」が始まり、盆踊りでは生徒たちも一緒に踊ります。大道芸人のパフォーマンス、スイカ割り、人間ボリング、バスケット大会とデンソー社員、全国ボランティアの若者20人、保護者、生徒合計1377名が学園のあちこちでそれぞれの時間を過ごしています。

「もしとやれることをやって、子ども達を一人でも多く支えてください」と彼女から言われた言葉を深く心に刻み、外からの風を入れていきたいと思えます。

自然の風と創る風です。子ども達の社会への道を作っていきます。

ふと空を見上げると、さそり座が真上にあります。生前葬で見送った友人が、本当に空へ上がった口にもなっています。

10月1日2日に行われる第8回になる「里海ビーチクリン」の準備にかかっています。今年も参加者1500人以上の42団体もの協力で開催予定です。ブラジル、ペルーなど外国の人たちの12月のクリスマス会への参加も考えています。

海と森と自然の中で、そこに外部の大人の人たち、年齢も近い大阪、東京、埼玉からも集まってくれたナイスの若者たちとの交流は、外からの風となって、子ども達の心にいろいろな影響を与えてくれます。確かに準備などに多くの時間はかかりますが、花火大会も終え、夜の海から引き揚げてくる子ども達の表情はとても晴れやかなものがあります。

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 6年目に入る震災支援

2014 [4年目]

- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15-16 ●道の駅: 田原めつくんはうす・ゆずりは学園で
キャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、
その他の野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)
- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9~12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)
- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若枝幼稚園
- 10/25 ●柿 福島蓬萊若枝幼稚園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園

2015 [5年目]

- 1/6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅
- 3/15 ●キャベツ530ケース、ブロッコリー60ケース、お米650kg、その他野菜・果物90ケース
福島県福島市 蓬萊仮設住宅 他仮設住宅(約1,100世帯) 他
- 6/13 ●梅2箱 福島仮設住宅
- 8/20 ●そうめん段ボール6箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 11/20 ●米・かぼちゃ 福島仮設住宅
- 11/28 ●レタス・米 福島仮設住宅
- 12/1 ●みかん 福島仮設住宅 保育園

2016 [活動報告]

- 3/12-13 ●道の駅: 田原めつくんはうすで米・野菜・果物
被災地各仮設住宅へ
- 4/22 ●甘夏 福島仮設住宅
- 6/4 ●玉ねぎ 福島仮設住宅
- 8/19 ●そうめん(長仙寺、医王寺より) 福島仮設住宅



しかしデンソー社員の方が次々と並び始めると、10本が20本にそして午後には100本を超え、3時には150本を超え、花火大会が始まる頃に

箱庭療法は、自分の心と向き合う時間で解決出来るものがあります。



箱庭療法

一度にたくさんの人が箱庭体験

箱庭作品は、自分の心と向き合う時間で解決出来るものがあります。

作品が次々と出来上がっていきま

す。この玩具をどの場所に置くのか

が、少しずつ深い意味を持ってくるこ

とになります。

先生



心のケアを図る心理療法の効果確認
ゆずりは「箱庭療法」研修会開催

心理療法は、心のケアを図る心理療法の効果確認
ゆずりは「箱庭療法」研修会開催

箱庭療法とは、砂や水、粘土、石、木片、紙、布、などを用いて、自分の心の中の世界を表現する療法です。

箱庭療法は、自分の心の中の世界を表現する療法です。

箱庭療法は、自分の心の中の世界を表現する療法です。

東日本新聞(9月6日付)

募集

- 賛助会員/年会費2,000円
- 正会員/年会費5,000円
- 寄付/自由

三菱東京UFJ銀行 (普) 田原支店
 〇座名義/ゆずりは学園
 理事 沓名智彦
 〇座番号/3627714

〇座名義/特定非営利活動法人
 ゆずりは学園
 〇座番号/00870-6-136039

お便りに郵送します。お名前・ご住所をご連絡下さい。

今回は初めてのゆずりは学園での研修でしたが、またこれからもこうした研修会をしたいという感想が多く聞かれました。

自分の本音、自分の願望、自分の夢を一つの作品の中に表現していきます。自然と表出する世界があります。

私自身が箱庭療法に会ったのは、文部科学省の通級指導教室を担当した時です。

いじめに合った生徒の箱庭は、人物を全部埋めた作品を作りました。言葉も多く発することが難しい子供達、青年がいます。箱庭療法で解決出来る世界は広い深いものがあります。

出来上がった作品を元に、振り返りの時間でもとても貴重です。初日の作品2日目の作品と、自分の世界、本音、願望と大切に貴重な研修会になりました。

自閉症・アスペルガー等の「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会 (174回)
 ○日時/9月9日(金) PM13:30~3:00
 ○場所/ゆずりは学園
 (毎月第2金曜日 10/14・11/11・12/9)

ゆずりは学園事務局
 〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
 TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
 E-mail:kutsuna_ike@yahoo.co.jp
 http://www.yuzuriha-gakuen.com/
 http://ameblo.jp/yuzurihaschool/
 http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

ゆずりは学園 NPO法人 会員希望者

お知らせ

お問い合わせ・連絡先